

卷 末 資 料

目 次

1. 東広島市歴史文化基本構想策定委員会規則	1
2. 地域の歴史・文化財を活用したまちづくりに関する調査（第3章第3節1 資料）	3
3. 「東広島市の歴史文化に関するアンケート」の調査用紙（第3章第3節2 資料）	12

1. 東広島市歴史文化基本構想策定委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、附属機関の設置に関する条例（昭和50年東広島市条例第34号）第3条の規定に基づき、東広島市歴史文化基本構想策定委員会（以下「委員会」という。）の所掌事務、組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 委員会は、東広島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

- (1) 東広島市歴史文化基本構想（第3号において「構想」という。）の策定に関すること。
- (2) 東広島市文化財保存活用計画（第3号において「計画」という。）の策定に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、構想及び計画の策定に当たって必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員12人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 文化活動を行う団体に属する者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から平成31年3月31日までとする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議

長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育委員会生涯学習部文化課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 この規則は、平成31年3月31日限り、その効力を失う。
- 3 第6条1項の規定にかかわらず、最初に開かれる会議は、教育委員会が招集する。

2. 地域の歴史・文化財を活用したまちづくりに関する調査

本調査は、地域に存在する文化財を指定・未指定にかかわらず幅広く捉えて的確に把握し、東広島市の文化財保護行政に正しく位置づけるとともに、市内及び東広島市に係る文化財を総合的に活用するための基本的な構想「東広島市歴史文化基本構想」策定の基礎資料とするための調査です。

貴住民自治協議会の名称〔 〕

1. 地域に存在する文化財（歴史的・文化的な遺産）についてご記述ください。文化財の種類については、別紙をご参照ください。文化財の年代の下限については、概ね50年以上前から存在するもの（無形文化財を除く）としてください（回答欄が小さい場合は裏面にご記入ください）。

2. 地域に存在する多数の文化財の内、地域の人々が大切に感じている歴史的・文化的な遺産について、ご記述ください。また、なぜ大切に感じているのか、理由があれば理由もご記入ください。

（理由）

3. 歴史的・文化的遺産について貴住民自治協議会で取り組んでいる活動についてご記入ください。

4. 歴史的・文化的遺産に関して貴住民自治協議会で計画している、又は今後実施したいと考えている活動等があればご記入ください。

5. 歴史的・文化的遺産を活かしたまちづくりが住民にどのような影響を与えられますか。該当するものに○してください。

- ①郷土に対する誇り、愛着を育てる
- ②コミュニティの維持・活性化につながる
- ③学校教育や生涯学習の充実につながる
- ④地域のイメージ及び魅力の向上
- ⑤影響はない
- ⑥その他

（その他）

6. その他、ご意見等ありましたら、ご記入ください。

回答期限 平成29年3月31日

	住民自治協議会名	1地域に存在する文化財	2大切な文化財・理由	3取り組んでいる活動
1	西条住民自治協議会	西条酒蔵通り・酒造関連建造物、御建神社・石鳥居他、寺(教善寺、慶徳寺、教正寺、円通寺、旦願寺)、神社(上戸八幡神社、宮山八幡神社、松賀神社、西宮神社、和泉八幡神社)、御茶屋(本陣)跡、酒泉館、くぐり門、御建神社の石造物、石碑群	・酒都西条として酒蔵通りを大切にしている。 ・信仰から神社仏閣を大切にしている。	・説明文看板の設置に取り組んでいる。 ・酒蔵通りスタンプラリーを実施し、歴史、酒造りに興味、関心を持つとともに街の良さを発見している。
2	寺西地域住民自治協議会	古代道	地域の一部の方たちの中で寺西の住民の人たちにもっと関心を持ってほしいとの声があり、少しずつではあるが話題になっている。	広報誌「大地に響けてらにし」で他の歴史及び文化財とともに地域発信を行っている。
3	ふるさと郷田自治協議会	中の峠隧道、藤田九一さんの石碑、武士の瀧、東子の瀧、戦没者慰霊碑、東昇院、郷田盆踊り		
4	板城小学校区住民自治協議会	1.記念物 戦争史跡。参照パンフレット「大迫山に登ろう」 2.民俗文化財 板城音頭。参照DVD「板城音頭」 ※1.2.ともに市の補助金を受けて保存継承に努めている。	1.と2. (理由) 地域に残る遺産であり、保存、継承することが、地域住民の意識のつながりを強くすることになる。	1.と2.の通りである。
6	東西条地区住民自治協議会	安芸国分寺 正徳神社		
8	御園宇小学校区住民自治協議会			御園宇小学校が東子観音について勉強している。
10	川上小学校区住民自治協議会	篠地区に点在している文化財 ・寿福寺・荒神社・いぼ地蔵・岩蔵神社・黄幡社・四つ堂・大登志神社・桂権現・越後神社・大島神社	地域の歴史を教えてくれる大事な文化財である。新しくこの地域に転住された方、また、若者がこの地域の歴史を知ることができる。	文化財周辺の整備
12	吉川まちづくり自治協議会	西福寺、筒島神社、龍王神社、戸坂神社、毘沙門堂、弘法橋、大歳神社、宝篋印塔、筒島神社鳥居、宇都宮黙霖墓、黙霖遺墨、道標、タバコ乾燥庫	◎槌山城跡 ◎焰硝屋敷跡 ◎戸坂砥石 ◎報恩講等の信仰 ◎秋祭り 住民の精神の拠り所。精神文化の支えになっている。	◎槌山城跡保全活動 ◎焰硝屋敷跡保全活動 ◎各集落でのとんどまつり ◎精神文化、風土の発展と深化はしたい。再学習を行う。
13	八本松住民自治協議会	西国街道、飢坂、飯田清水、沓掛清水、長尾一里塚、大山駅、大山峠、大山清水、大山刀鍛冶五輪塔、菖蒲の前伝説、五位迫土橋、馬頭観音神社、松ヶ廻りの井戸、妙福寺、永沢寺跡、天童寺、清水川神社、疱瘡神社、鷹巣八幡神社、曾場が城跡、みぎす岩、八本松八十八石仏、国鉄八本松材修場、宗吉地区道標、宗吉関所	西国街道、菖蒲の前関連 開発により消滅の恐れがあり、人が手を入れ保存に努めなければいずれ風化してしまう。 曾場が城跡・みぎす岩・八本松八十八石仏 いずれも山中にあり、手入れが必要。私有地にあり大がかりな整備が不可能で地主のご理解を得ながら行っている。半世紀先を見据えた対策が必要と考える。	
14	西志和まちづくり自治協議会	二宮神社社殿獅子狛犬、貞岡八幡神社、出口地藏堂、南泉寺薬師堂、六地藏、宍戸家、小野池、古墳石群3か所ほか	二宮神社・南泉寺などの神社仏閣、祠堂(出口地藏堂、釈迦堂、土祖神)、史跡としての八条原城跡、神機隊、生城山城跡、志和西盆踊り(宮踊り)、奈良時代の条里制の名残としての地名、生城山伝説、折々の取り組みを示している石碑、関川清流に舞うほたる。 (理由) いずれも共通しているのは、今も語り継がれ、守られ続けているということ。大々的なイベントをしている訳ではないけれど、地域・地元の皆さんが伝えられている。このことは、次世代の子ども達へ引き継ぎ郷土愛を育む。そして、住民同士の結びつきを深めることにつながると思われる。	(1)志和まち巡りマップづくり 西・堀・東の3地区合同で志和町全体のマップを作成計画に取り組んでいる。志和町民、町外から働きに来ている人達、もちろん子ども達に「志和のまち」を理解し親しんでもらえるマップ。 (2)5月生城山登山の実施 城跡、伝説、志和盆地を形づくる山々、まち全体の風景を楽しむ。 (3)志和のまち再発見・今を学ぶ学習会の実施 地域在住の郷土史家を講師。
15	志和堀小学校区住民自治協議会	・志和堀小学校の巨樹／石碑 ・志和堀に点在する祠堂	地域に受け継がれた財産であり、親しみと愛着を持って管理している。	志和堀に点在している祠堂等について個々には地域の方々により維持管理をしているが、全体像を知っていただくために案内及び由来看板を設置。

4計画している活動	5まちづくりへの影響	6その他
・説明看板の設置をすすめる。 ・歴史的、文化的遺産のマップづくりと観て歩く会の実施をしたい。	①②③④	
平岩住民自治協議会と地域をまたいだ情報共有を行っていきたいと考えている。	①②③ ④寺西地域はあまり歴史的なものがないですが、若い世代が多くなり、自分たちの住んでいる地域に意外な歴史があることを学んで、ふるさとの誇りにして欲しいと願っています。	寺家駅周辺に木綿の駅があったとされているが、証明されるものが発掘されていません。今後古道全般の証明されるものが発掘、発見できることを願っています。
現在のところ、前述の1.と2.に完結しており、特に予定はない。	①②④	
吉土実盆踊りそして唄の継承	①②③④	
	②④	各地区にある龍王山に興味がある。質問が漠然としていて理解しにくい。具体的な相談があれば協力できる。
神社、仏閣マップを作成し、ウォークラリー等で歴史、文化財を知ること、地域住民のコミュニケーションを通じて仲間づくり活動に役立てる。	①②④	住民が興味を持つことができるわかりやすい案内書を早く作成することを望みます。よろしくお願いします。
県立文書館へ寄贈されている竹内家文書及び明治初期より昭和の大合併まで当時の吉川村役場文書(県立文書館に寄贈)で予算があれば、企画展示を行いたい。	①②③④	
(1) 志和まち巡りマップの作成・マップを全世帯、公共施設、企業などに配布 (2) 史跡ポイントなどに立看板の設置 (3) 地域内を歩いて見る会の計画 (4) 子ども達への語り伝え (5) マップの発展的活用策の提案	①②③④	市町村による「歴史的な基本構想」の理念はすばらしいと思うし、取り組むことの大切さを感じさせます。少子高齢化という現実が、よそのことではなく、ひしひしと迫っていると感じさせられる今日です。基本構想の策定をどう実行するのか、ここが一番肝心要です。その実行の裏付けとなるものが明確になっていなければ計画倒れ。今、主として取り組んでみてもよいと思っている世代は高齢化の一途をたどっています。
志和堀全体の案内看板(3m×2m)を設置。		

	住民自治協議会名	1地域に存在する文化財	2大切な文化財・理由	3取り組んでいる活動
16	東志和小学校区住民自治協議会	中原神社、大歳神社、今岡神社、光源寺、浄蓮寺、西方寺、並瀧寺、米山城跡、生城山城跡、石井城跡、栴坂城跡	米山城跡、生城山城跡、石井城跡、栴坂城跡 (理由) 米山城は天野顕義の時(1330年か)に築城されたが、生城山城はそれよりも8代後、天野興定の時(1521年)築城されたものである。 志和盆地に存在する城跡では最も古く、その意味で大切にすべきものと感じている。	平成24年創立以来、総務部会の中の活動の一つに「観光資源の開発」があり、海拔庫度の高い生城山城は別としても、他の「3城跡をめぐるハイキングコース」を作る構想が、持たれた。平成25年度から3年間は「竹や雑木の伐採」を行ったが、危険を伴い、また遅々として作業がはかどらない状況から、平成28年度は市の「まちづくり活動応援補助事業」に申請し、採択を得、業者の協力を得て米山城跡の頂上部分の伐採を終えた。 今後更に、登山道を整備し、まずは住民が「登ってみようか」と思える状況に近づけていきたいと考えている。
17	小谷小学校区市民協働まちづくり協議会	経塚、八畳岩、小谷黄幡遺跡、小谷焼、金明竹の群生地、亀ヶ城跡、新開東城跡他20ヶ所の古墳、西の池及び周辺、大丸目山周辺、六地藏、八幡神社、地区19ヶ所の小社、大丸目山山道	西の池、大丸目山山道、経塚、小谷焼、八幡神社及び縦馬場、地区の小社、六地藏 (理由)地域の中で直接、間接的に長期にわたり、区民の生活と密着しており、いい伝えられ、伝承したものに愛着があるため	経塚、小谷焼、縦馬場、大丸目山山道及び金明竹の群生地の環境整備、草刈等の活動
18	高屋東小学校区住民自治協議会	貞重地区 頭崎城跡ほか 高屋東地区 岩谷観音堂・滝の城跡ほか 白市地区 白山城跡ほか	旧木原家住宅を中心とした白市の町並み 頭崎城跡 岩谷観音 (理由)歴史的、文化的な遺産が多数あり、地域の歴史を学ぶことができる。また、今後もこの歴史文化を継承していくために、高屋東小学校の歴史学習や総合表現「絆」などの和文化教育に地域の方々も祠堂協力しながら継承している。 地域住民の文化交流の場や花見の名所として活用している。	頭崎交流登山:3月下旬 史跡整備:平かわ、岩谷観音参道整備
19	高屋西小学校区住民自治協議会	白鳥神社(標柱・鳥居・下馬石・丁石)、	白鳥神社と丁石を巡る参詣道 (理由) 信仰という面もありますが、山頂にある神社まで歩くという健康、そして山頂から西高屋の美しい盆地を眺望する風景をなど、自然に親しむことができることなどから、昔より人々は大切に思って維持してきたのだと思います。	1.平成26年度、東広島市民協働のまちづくり活動応援補助金を活用して、西高屋の「史跡・見所の説明案内看板」を69ヶ所分を作成し、設置。内現在61ヶ所設置完了。 2.平成28年度、当住民自治協議会は「ふるさと西高屋を歩く」を500部増刷。各自治会へ配布。また、平成28年度、高屋西小学校卒業生全員に配布。
20	造賀地区自治協議会	造賀の中央には神社3社が隣接して建立している。 「住吉神社」は賀茂郡の四位七前のうち住吉明神とあるのは当神社のことであり、当地方きっての古社である。1336(建武3)年、九州に敗走した足利尊氏が再び東上する途中佐伯郡の厳島神社に立ち寄り、造果保(現在の造賀)を造営料所として同社に寄進しており、そのゆかりの神社と思われる。 「稻生神社」の祭神は宇迦之御魂神(うかみのみたまのかみ)大物主神(おおものぬしのかみ) 姫子神(ひめこかみ)である。	「住吉神社」では秋の例大祭では、恒例の神楽の奉納、児童の奉納相撲の開催、小学3年生4人による巫女舞(造賀内4つの八幡神社から選ばれて)の奉納が行われるなど、昔からの儀式を大事にしている。その、前夜祭は小学校体育館での神楽などで盛り上がる。	
22	板城西住民自治協議会	板城西学区の写真で見る郷土誌 参照		地区郷土史研究会を支援しています。
25	中黒瀬住民自治協議会	海老根神社、海老根城跡、宝智庵跡、専光庵跡、牛神社		
26	下黒瀬住民自治協議会	樋之上八幡神社、棟札、絵馬、懸仏、稻荷神社、河内神社、片山八幡神社、徳正寺 とんど、秋祭りの囃子、報恩講の行事とオトキ(料理の内容) 旧佐々木家屋敷跡、旧下黒瀬公民館、忠魂碑、小田山	樋之上八幡神社の棟札、絵馬、懸仏 (理由)黒瀬町の時から文化財として指定されているので。	ウォーキングコースをつくり、年1回もみじウォークとして史跡めぐりをしている。

4計画している活動	5まちづくりへの影響	6その他
<p>(1)米山城跡、栴坂城跡、石井城跡の整備事業の継続実施 ①竹・雑木の伐採 ②登山道の整備 ③接続道路の検討・指定 (2)「志和マップ」の作成(西・堀自治協と連携して)</p>	<p>①②③④</p>	<p>【文化財を活かしたまちづくり】となれば、どうしても専門的な知識や方策が必要となり、今までにも支援を頂きましたが、今後とも開発・整備・方向づけ等をめぐって、文化課・担当職員さんのご支援をいただきたいと考えます。 よろしくをお願いします。</p>
<p>小谷焼の復活 山陽自動車道建設時に調査された遺跡の詳細調査</p>	<p>①②③④ これからの区民意識は、今までの様に「資源の活用」から「資源の保存」に力点を置くことが受け入り易く思われる。</p>	<p>住民の7割が団地の住民であり、他地域とは異なる地域特性を持つ。ただし、その子どもの世代はこの地が故郷になるわけで、現に夏祭り、文化のつどい行事等には3～4年前から20代の子供たちが帰郷して参加している。 特に高齢化時代を迎える中で、自分の住んでいる地域の歴史が実感できる史跡等の保存意識を高めることは、地域に愛着を持ち、住みよい地域が継承できるものと考えている。</p>
<p>史跡の整備と保全の協力を継続していく。</p>	<p>①②③④</p>	
<p>・「ふるさと西高屋を歩く」をさらに内容を豊富にすること。 ・「ふるさと西高屋を歩く」を増刷して毎年小学校卒業生に贈呈すること。 ・各種団体や自治会に呼びかけて、史跡めぐりのウォーキングをする。歴史を知りながら、健康を維持する。コミュニティの活性化につなげたい。</p>	<p>①②③④ ⑥ 高屋西小学校6年生は、毎年学習発表会で「組曲白鳥」を演奏します。そのために、地域の歴史、特に白鳥伝説を学習します。ふるさとに愛着を持ってもらうために「ふるさと西高屋を歩く」を全員に配布し、地域の魅力の向上につなげたいと思っています。</p>	<p>現在、西高屋の史跡めぐりの案内看板が61ヶ所立ててあり、そのほとんどは有形文化財と記念物ですが、まだ現在発見中も含めて20ヶ所くらいあります。それらを保存し守っていくには、その近くに住んでいる人たちが、その価値を知らなくてはなりません。高屋発見と高屋発信を続けていこうと思います。ご協力をお願いします。</p>
<p>「計画している・今後実施したい」ですが、それより、いかに継続するかに躍起になっている。要は資金不足が原因である。</p>	<p>①②④ ⑥造賀では、夏祭りも行っている。盆踊り・打ち上げ花火・屋台・ゲームコーナーなどで夏の夕べを楽しむ。主催は造賀学園同窓会。特殊な制度として、半世紀以上続いているものがある。高校2年生が当番幹事といわれる役となり、夏祭りの寄付金(全戸)集め、盆踊りのやぐらの組み立ての手伝い・次の日のスポーツ大会(ソフトからバレーボールに変遷)のお世話役をするのである。ある意味、大人の仲間入りの一歩となる地域との交流がスタートするのである。最近では夏祭りと秋祭りの屋台の手伝いもやっている。ミニクラス会伴っている。</p>	
	<p>①③</p>	
	<p>①</p>	<p>海老根城跡への山道の整備の検討をお願いします。</p>
<p>小田山の登山道の整備と登山口の駐車場等の整備</p>	<p>①②③</p>	<p>古い地名や言い伝え、民話等を掘り起こし、子どもたちに残していける方法を考案中です(下黒瀬小学校と協力し)。</p>

	住民自治協議会名	1地域に存在する文化財	2大切な文化財・理由	3取り組んでいる活動
29	久芳住民自治協議会	正覚寺・品覚寺、岡山八幡宮、小松谷西古墳群、光蔵寺、願成寺、小林遺跡、戌丸山城跡、万蔵寺、後谷古墳群、堀城跡、仏丸遺跡、東丁田城、狐城跡、仏丸城跡、福原城跡	岡山八幡郡の吹きはやし 昔から地域を順番に吹きはやし、猿田彦、獅子舞、巫女の舞等が行われ、現在も11月15日に近い日曜日(七五三の関係)に行っている。神輿も出している。	
30	清武地区自治協議会	広島県指定文化財 ○畝山神社の巨樹群 豊栄町指定文化財 ○蓮教寺のあすなろ、田船、摩製桂状抉入石斧、木製の鍬、縄文時代後期の土器、山王山古墳群 その他 ○手島山古墳群、六日市古墳群、厳島神社、周津社、郷谷神社、龍王神社	○畝山神社 毎年行われる秋季例大祭には氏子が参拝し、当日は神祇、吹き囃し、猿田彦の舞、獅子の舞が行われ厳粛に祭典が奉行される。この伝統ある行事を後世に伝える。 ○厳島神社 毎年7月に例祭が行われ、本町商店会主催の宮島さん祭が行われ、町内、近隣のお客さんでにぎわう。	○各地域で行われるとんど祭への助成。 ○日光寺で盆に開催される盆踊りへの助成。
31	あすか住民自治協議会	安宿八幡神社、御法山実相院・善性寺、塔の岡古墳、得生房哲乗之墓、とんど、俵づくり、門田(出)城跡、アベマキほか	代表的なものとして、有形では神社、寺院、古墳など無形のものでは「とんど」、「秋祭り」、「盆踊り」、「神楽」などが挙げられるが別添一覧表に掲載したものについては大なり小なり地域に伝承されてきた財産であり、大切だと考えられる。しかし、過疎の中、その保存・伝承等が出来ないでいる。	個人や有志、集落、氏子などが秋祭りやそれぞれ有形無形の遺産の保存・伝承に関わっており、自治協としてこれらの遺産についての記録、保存、伝承などの活動は行っていない。 (盆踊りは実行委員会を組織し、40年近く継続している。) 自治協として記念物への道の整備(草刈り)や新たに「いにしえ四方山談話室」という昔を尋ねる活動を行っているが、まだ緒についたばかりである。
33	吉原振興会	瀬賀八幡神社 吉原地域の年行事として、毎年まつりを行っている。(神祇・神楽等)	○天然記念物であるエヒメアヤメの自生地をエヒメアヤメの里 天神原同好会で毎年エヒメアヤメまつりを開催して保存活動を行っている。	○天神原古墳 古墳群周辺の整備(雑木の伐開、枝打ち等) ○天神嶽頂上付近の整備(雑木の伐開、登山道の整備)
34	清武西住民自治協議会		特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオが、清竹西地域センター管内にたくさん生息している。 このオオサンショウウオは2300万年前から姿形を変えずに現在に至っているものである。 2300万年前というのは地層化石で確認されているとの事である。 現在は広島大学・自然研究会・地元の有志が継承保存に努めているが、住民自治協議会もこれに加わっていきたいと思っている。	
35	能良振興協議会	大山大権現(本尊石鎚大権現)は豊栄町能良側から板鍋山頂に登る林道の中腹にあり、大きな岩の周辺に石仏が80体余りあり小さな四国八十八か所として参拝者が多い。	高屋町、河内、入野、宇山、大和町方面からも、ふくろう館能良のふくろうの展示の見学と合わせ、大山大権現にバスで来られる。	毎年、板鍋山林道の草刈・清掃をしている。
36	自治組織「you愛sunこうち」	・二反田第一号古墳よりの出土品(三本足の鳥形須恵器、子持ち器台杯蓋、装飾付台付壺他) ・旧椋梨川発電所(大正7年)発電所上に貯水池及び小田地区からの隧道有 ・河内駅を中心とした古い街並み及び小路と用水路(現在はグレーチング等で蓋がされている) ・神社、鳥居、寺(平原神社、杉森神社、大和原神社、岩戸別神社、胡子神社、立栄寺)	・それぞれの神社等は地域の祭りなどで寄合場所となる。 ・古い街並み及び小路は河内駅を中心に店、旅館等が立ち並び栄えていた。(現在は家並みがなくなりつつある) ・河内駅 この駅を基点として周辺が賑わっていたシンボルである。	・竹林寺ウォーキング ・古き街並みの地図を作成 ・白土山の滝への遊歩道開設 ・深山道開設史の作成 ・古い状況の写真集纏め
38	住民自治協議会「四季の里 宇山」	安広神社、そば、押しずし、田屋城跡、才原旧池、ソバ畑ほか	宇山民謡 私たちの住む宇山は遠い先祖がこの地を開き、営々と励んで今日の郷土を創ってきた。生活仕事の中から生まれ、歌い継がれている。四季折々の風情、仕事の苦しみ、収穫のよこびなど幾星霜地域の人々に受け継がれて今日に至っている。今後も宇山の宝として受け継ぎ大切にしていきたい。	城跡整備、山野草育成、盆踊、義農碑保存、巨木の保存、古墳保存、柚子で特産物作り。

4計画している活動	5まちづくりへの影響	6その他
	①②③④	
現在、盆踊りが行われているのは鍛冶地域だけなので、今後地域全体で行うようにし、会場は地域センターで行うようにしたい。	①②③④	
現在、具体的な計画はない。しかし、今年度行った住民アンケートにおいて、「今後希望する事業」の項目において、「伝統文化の継承」が2番目になっており、計画づくりを進めていく必要があると考えている。	①②③④	<p>遺産の記録、保存、伝承活動は大いに必要と考えていますが、過疎地域においては人材も金もありません。是非、人的支援、財政的支援を新計画にも盛り込んでいただき、一刻も早く実施していただきたいと思います。</p> <p>※既に映像、音声、書物にされたものもありますが、まだまだ高齢者の頭の中に情報が残っています。無くなる前にどうにかしたいと思っています。</p>
	①②④	
	①②③④	以前植樹した桜、もみじが大きくなり、特に秋のもみじの紅葉が美しい。
	①②③④ ⑥ 美しい自然、山、川の大切さを知る。 住む良い街に。 山、川を活かし地域の活性化。	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策、文化財の保存方法は？ ・地域活性化への助言、講習会等 ・洪水対策への堤防強化及び魚道の整備(遡上の容易化) ・国道432号線への遊歩道設置(深山峡) ・町内の現状を写真等で記録に残す
義農碑の移転 源氏螢の育成 昔話の掘り起こし	①②③④	

	住民自治協議会名	1地域に存在する文化財	2大切な文化財・理由	3取り組んでいる活動
39	自治組織 ふれあいの里戸野	大宮神社、品立寺、江木鱒水の書、山根の観音、栃木の観音、東光寺の木造十二神将、弘法大師の杖と足跡のある岩、河内神社、曾我十郎の墓、阿弥陀堂、虚空蔵山、飛戸古墳、渡辺氏の墓、津辻古墳、国広古墳、天照大神、大仙神社、菅生神社、王子権現神社、下鷹城、笠城、山根城、山藤丈平氏の碑、中川保蔵の碑、忠魂碑		東光寺では毎年5月8日には、地区の人で花まつりを行っております。
40	自治組織 「共和の郷・おだ」	見徳寺跡、涅槃堂、宮尾嘉作翁頌徳碑、棕梨ダム堰堤、速谷神社、魚切、猿岩、モッコクの樹、廃甘露寺跡、三本松、獄ヶ平古墳、平松井屋敷跡、小右工門の力石、獅子宮ほか	・小田神楽 小田の伝承文化として、小田神楽保存会が伝統を守り次世代の育成として子供神楽の活動に力を入れている。近隣の学校にも児童の神楽指導に行っている。小田のイベントには必ず上演され、近郷からの上演依頼も多い。 ・巫女の舞 小田地域の女子(小学生中心)は毎年指導を受け卒業している。小田の祭り、生涯学習発表会、敬老会では必ず出演している。	小田の「未来創生図」ビジョンマップでは6歴史文化の伝承づくりの柱の中である63歴史めぐりハイキングコース整備、66里の散策マップ作製を目指している。 これまで、文化教育部が地域センターや小田史跡調査会と連携し、小田史跡めぐりウォーキングに取り組んでいる。
41	入野自治組織 「篁の郷」	天平2年(730)桜山花王寺→天歴5年(951)篁山竹林寺と号を改められた。		・入野マップを作り、地域に対する愛着を深める。 ・案内板などの点検:付近の草刈など管理体制をする。 ・入野ふるさと祭り、敬老会、篁ふれあい祭り(マラソン大会)、環境問題、自主防災、花いっぱい運動の取り組みを行っている。
42	大田地区住民自治協議会	●宇井坂の首なし地蔵 ●同上周辺に建つ浦辺道の道標	首なし地蔵 ・平家落人伝説の地として、歴史ロマンを秘めており、先人達が護り伝承してきた。 ・首なし地蔵は大田地区の歴史文化財として誇りである。 ・首なし地蔵は大田地区転出者の郷愁を誘う中核となっている。	・平成28年8月有志で堂宇の屋根等を改修した。 ・公衆衛生大田地区の支援を得て、環境維持に努めるとともに花壇を管理している。
43	小松原自治会	名称 日高八幡神社本殿		
45	木谷自治協議会	海上安全祈願の地蔵、三顔地蔵、重松神社、妙専寺、慶寿院、廻船業光保家跡、重信城跡、塩田跡、煉瓦工場跡、重松神社の大祭、神明祭、ホボロ島の民話、木谷村古地図	○重松神社の大名行列 木谷地域の氏神様の最大の行事。若い世代へと受け継いでいく責任がある。 ○ホボロ島 安芸津7島の一つで、ナナツバコツブムシの影響で年々小さくなっている。民話も残されており、地域のシンボルとなっている。 ○重信城跡 古くからの往還の南側にあり監視と防御の要衝としての役割を果たした。木谷地区では最も遺構が顕著である。	○重松神社の大祭を盛り上げるためのPR活動や露店を出して多数の参加者を確保している。 ○5年生のホボロ島探索に地元の学識経験者を派遣し、古老の話や渡船の提供などを行っている。
46	風早自治協議会	道標、村道改宗記念碑、石垣、観音新開開拓記念碑、棟札、祝詞山八幡神社秋季大祭神賑行列、盆踊り、神明祭り、山城、祝詞山八幡神社のコバンモチ群落、三大妙見神社のモッコクの巨木、菅崎権現神社のユズリハの巨木、万葉陶壁・万葉歌碑灘山(保野山)からの眺望、三津湾に浮かぶ1000台の牡蠣養殖いかだ等の景観、蛸壺製造登り窯	祝詞山八幡神社秋季例大祭の神賑行列	郷土史講座の開催 自治協議会ホームページに郷土の歴史「風早ものがたり」を連載
47	三津地区自治会	榊山八幡神社、正福寺山公園、チシャノキ、馬頭観音堂、松尾城跡、三津祇園祭、木造釈迦如来坐像(県重要文化財)、連光寺の大銀杏、トンカラリン	地域に存在する多数の文化財のうち榊山八幡神社は明治27年に現在の社殿が起工され、日露戦争(明治37・38)年で中断したあと明治40年に完成した。近郷にない立派なもので、三津が酒造業で栄えた時代と一致するし、三津の住民のほとんどが氏子として神社を守り、正月はもとより4月の花見時や10月の祭例では子供みこしをくり出して祭を盛り上げている。	・祇園祭り 毎年7月上旬に実施している伝統行事で、大名行列で槍子を振る様は、我々を戦国の時代に大無スリップさせてくれる。このようなすばらしい歴史的な文化遺産は是非とも次世代へ引き継いでいきたい。 ・住吉祭り 7月28、29日に実施している伝統行事で、大漁旗を飾り、あかりをともした御座舟御神輿をのせて海上を進行し、海の安全と大漁を祈願する祭りで打ち上げ花火と共に盛り上がっている。また商店では、販売用の品を使用した見立て細工も見物である。

4計画している活動	5まちづくりへの影響	6その他
年々維持管理が難しくなっております。	①③ ⑥昔からの継承が現代の人にとって難しくなっている。	
小田地域の民話の発掘をし、民話に係る史跡を訪れる通路や立札(説明版)等を整備する。 小田地域を民話紙芝居を含め、「史跡めぐりウォーキングコース」として一層魅力あるものにして充実させる。 小田の「未来創生図」ビジョンマップの「歴史文化の継承づくり」に位置づけられており、展望を持って取り組む。	①②③④ ⑥ 小田盆踊りを継承する。 小田地域に伝わる盆踊りを、若い世代に引き継ぐ必要がある。 盆踊りのくどき・太鼓・踊り・歌詞などを継承するグループがつくられた。 盆踊りのマイスターで「ボンスター」と命名され、(自)「共和の里・おだ」もこの活動に連携して取り組んでいる。	
	①③④	
自治協スポーツ部会にて、首なし地藏等大田地域の史跡廻りをウォーキングにて数回行った。	①③④	大田小学校閉校にて、閉校記念誌つばきの里を発行し、その中の第4章に大田地域の文化財等の項目に色々と記載されている。
○ホボロ島の歴史的変遷、地質と浸食現象、生物の生態、民話などをまとめてホボロ島地誌の刊行を計画している。 ○地域の歴史・文化財などをまとめて総合的な「ふるさと双書」を発行したいと考えている。	①②③ ⑥自分の住んでいる地域の歴史・地理・自然・民俗を知り、地域の良さがわかってくる。	実態把握だけに終わらず、大切に保存したり、遺産を活用したりするためには予算の確保が絶対必要となる。次世代に引き継いでいかなくては意義が薄れるので、説明看板を設置したり、地誌にまとめる等での支援(経費助成)を是非お願いしたい。
学校での地域学習副読本の作成	①③	
地域に存在する文化財等について三津地区では、女性会・寿大学・商工会等が毎年企画して「史遺めぐり」「大芝島一周ウォーキング」「赤崎海岸とじゃがいも畑散策」「松尾城跡探訪」など行っている。	①③④	

東広島市の歴史文化に関するアンケート

(1) 歴史文化に関してあなたが、興味をもっているものはありますか。(あてはまるものに全て○)

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 歴史をメインに据えているゲーム | |
| 2. 歴史を描いた TV プログラム (ドラマやドキュメンタリー等) | |
| 3. 歴史小説 | |
| 4. 史跡 (城や遺跡等) | |
| 5. 博物館や美術館の鑑賞 | |
| 6. 古地図 | |
| 7. 名勝・伝統的景観 | |
| 8. 民話・伝説 | |
| 9. その土地の古くから伝わる名産や郷土料理 | |
| 10. その他 () | |
| 11. 特になし | |

(2) あなたが文化財・文化遺産に接するのはどのような機会ですか。(あてはまるものに全て○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 観光旅行 | 2. テレビやラジオの番組 |
| 3. 博物館等の文化施設 | 4. 新聞・雑誌 |
| 5. 年中行事等のイベント | 6. 地域で行われる学習会や見学会 |
| 7. インターネット | 8. 学校の授業・行事 |
| 9. 読書 | 10. 関心はあるが機会はない |
| 11. 関心も機会もほとんどない | 12. その他 () |

(3) 東広島であなたが思い浮かべる、歴史・文化を感じる風景はなんですか。(あてはまるものに全て○)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 西条の酒蔵のある風景 | 2. 東広島の赤瓦屋根の民家群 |
| 3. 西条柿の実る庭先 | 4. 古墳のある風景 |
| 5. 盆地に水田が広がる風景 | 6. 棚田の広がる風景 |
| 7. 谷筋に広がる迫田 | 8. 黒瀬川の川辺 |
| 9. 沼田川の川辺 | 10. ため池のある風景 |
| 11. カキ筏の浮かぶ風景 | 12. 神社の鎮守の森 |
| 13. 安芸津のじゃがいも畑 | 14. 安芸津のみかん畑 |
| 15. 風早の万葉火 | 16. 寺家の竜王山から広がる風景 |
| 17. 正福寺公園の桜 | 18. その他 () |

(4)

【A】 関心のある文化財・文化遺産はどのようなものですか（あてはまるものに全て○）・

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 遺跡（住居跡・古墳・窯跡等） | 2. 城・城跡 |
| 3. 神社仏閣 | 4. 伝統的な建物・古民家 |
| 5. 近代建築・橋 | 6. 歴史的な街並み・街道 |
| 7. 絵画・彫刻・工芸品 | 8. 伝統的な技術 |
| 9. 祭り・民俗芸能 | 10. 古文書・歴史資料 |
| 11. 歴史上の人物 | 12. 天然記念物・自然 |

【B】 PR したい東広島の文化財・文化遺産・文化的景観があれば教えてください。（任意記述）

(5) 文化財・文化遺産の保存・活用のために、あなたが協力できると思うことはありますか（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1. イベント・祭り等への参加 | 2. ボランティアガイド |
| 3. SNS等で情報発信 | 4. 伝統技術などの提供 |
| 5. 保全のための寄付 | 6. 地域活動への参加 |
| 7. その他（ ） | 8. 協力できることはない |

●最後に

もしよろしければ、任意で下記の記入欄に連絡先をご記入ください。
アンケート内容のことでお問い合わせをするときに、使用させていただきます。
